



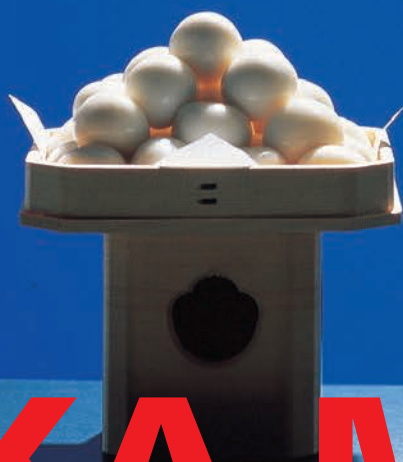
ALWAYS IN ADVANCE OF TIMES,
DAIDO CORPORATION HAS
STEADILY GROWN BY PROVIDING
SUPERIOR PRODUCTS AND SERVICE.

非鉛・クロム



ユカクリート

床 雅



YUKA-MIYABI

薄膜溶剤2液型速乾エポキシ樹脂系塗床材

F☆☆☆☆
認定品

 SINCE 1932. 大同塗料株式会社
DAIDO CORPORATION®

速乾性に極めて優れ、1日で2回塗装が可能。 作業効率が抜群な 速乾型エポキシ床用塗料です。

- 塗装後24時間(23℃以上)で車両の通行が可能になります。
- 耐摩耗性と耐久性に優れています。
- ホルムアルデヒドの放散量が少なく、日本塗料工業会の認定を受けています。

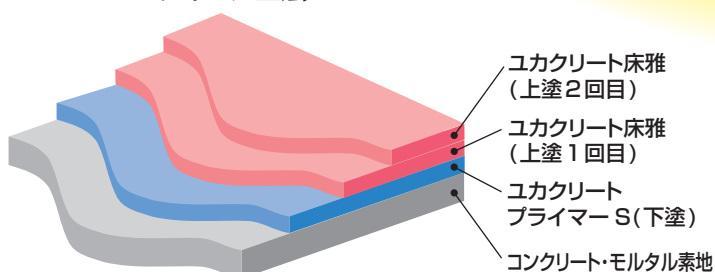
日塗工登録番号 D01156

ホルムアルデヒド放散等級

F☆☆☆☆(規制対象外)



コーティング工法



防滑仕上げ



FB仕上げ





- 家電工場
- 電子工場
- 組立工場
- 整備工場
- 金属工場
- 機械工場
- 化学工場
- めっき工場
- 印刷工場
- 食品加工工場
- 飲料製造工場
- 精密部品工場
- 薬品工場



- 廊下 ●階段



- 食堂



- 研究室



- 手術室 ●実験室



- 倉庫



- 事務所



- 配送センター



- 学校 ●店舗



- 駐車場(コンクリート面)
- 駐輪場(コンクリート面)
- 機械装置や
運搬装置のある床
- 診療所
など

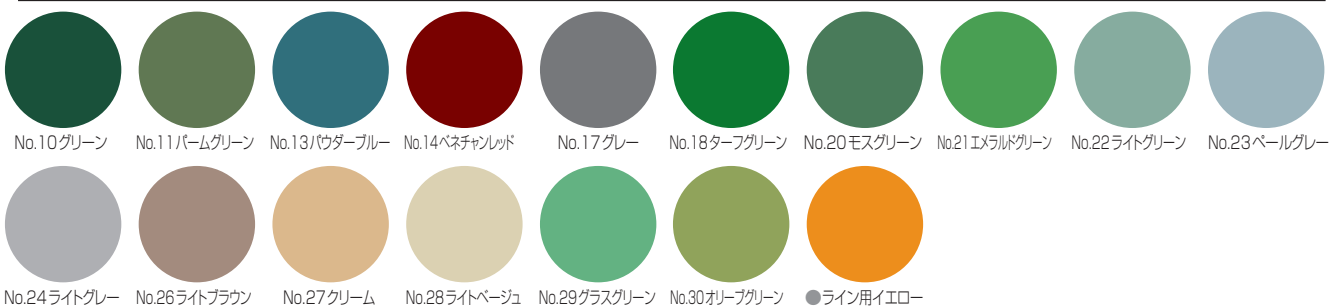
●塗膜物性

試験項目	試験結果	備考
光 沢 度	90	JIS K 5600-4-7
鉛 筆 引 っ か き 値	H	JIS K 5600-5-4
耐 摩 耗 性 (mg)	28	JIS K 5970 CS-17 4.9N 1000回転
	99	日本塗布床工業会 CS-17 9.8N 1000回転
付 着 強 さ (N/mm ²)	2.9	建研式による(基材破壊)
耐 水 性	異常なし	水道水、30日間浸せき
耐アルカリ性	異常なし	5% NaOH、30日間浸せき
耐 酸 性	異常なし	5% HCl、7日間浸せき
ホルムアルデヒド放散等級	F☆☆☆☆	JIS K 5601-4-1

※塗膜物性の試験結果は、実測値であり保証値ではありません。

C O L O R S

※色見本は印刷のため色調が異なります。※ユカクリート標準色見本帳をご参照下さい。



■コーティング工法 平滑仕上げ(新設モルタル・コンクリート面の場合)

工程		品名	内容	塗付量 (kg/㎡/回)	塗装間隔 (23℃)
1	下地	下地モルタル・コンクリートは金ゴテ仕上げで十分強度のあることを確認して下さい。通常、モルタルは打設後2週間以上、コンクリートは4週間以上の養生が必要です。			
2	下地処理	1. 含水調査は、ポリエチレンフィルムを床面に敷き、周囲をテープで密封して翌日(16時間後)開封する手順で行ない、床面が黒っぽく濡れたりフィルムに結露したりしていないこと。また、含水率は、デジタル式水分計で5%以下が目安です(ケツ科学研究所製)。 2. 必ず全面をサンドペーパーがけ(P24～P40)により、目荒しを行い、汚染物やレイタンスなどを取り除きます。 3. 油脂、グリース、タールなどは、洗剤又は溶剤などで除去します。 4. 必要に応じて、クラック・穴などは補修します。			
3	下塗	ユカクリート プライマー S	主剤と硬化剤を2：1(質量比)で混合します。 ユカクリートシンナー EPで0～20%(質量)希釈し、 むらのないようにはけ、ローラーで塗装します。	0.10～0.15	3時間以上 7日以内
4	上塗 (1回目)	ユカクリート 床雅	主剤と硬化剤を4：1(質量比)で混合します。 ユカクリートシンナー EPで10～20%(質量)希釈し、 むらのないようにはけ、ローラーで塗装します。	0.14～0.16	3時間以上 48時間以内
5	上塗 (2回目)	ユカクリート 床雅	主剤と硬化剤を4：1(質量比)で混合します。 ユカクリートシンナー EPで10～20%(質量)希釈し、 むらのないようにはけ、ローラーで塗装します。	0.14～0.16	

■可使時間、硬化時間と養生時間 ※養生時間は車両通行可能時間です。

	10℃	23℃	30℃
可使時間	3時間	2時間	1時間
硬化時間	6時間	3時間	2時間
養生時間	40時間	24時間	16時間

◎施工上の注意

1. 使用時の気温によって混合後の可使時間が変わりますのでご注意ください。
2. 旧塗膜がエポキシまたは薄膜硬質ウレタン樹脂系の塗り替えの場合は、塗替用プライマー速乾型をご使用下さい。
3. 風化したコンクリート面は、含浸プライマーをご使用下さい。
4. 油污れのひどい面は、油面用プライマーをご使用下さい。
5. 特殊なコンクリート面(カラークリート、フェロコン、強化コンクリートなど)の場合は、ユカクリート強化コンクリート用プライマーをご使用下さい。
6. 水分計で測定した含水率は、素地の表面状態により少なからず影響を受けますので、目安として捉えて下さい。
7. 同一床面では休まず一気に仕上げて下さい。休んだり、塗り継ぎ時間が空きすぎたりしますと色の差や段差ができやすくなりますのでご注意ください。
8. 施工中は保護手袋を着用して下さい。塗料が皮膚に付着した場合は石鹸でよく洗って下さい。
9. 主剤と硬化剤の混合は必ず電動ミキサーで行って下さい。
10. 少量を使用する場合は、主剤をよく攪拌してから、主剤、硬化剤を秤で量って使用して下さい。
11. シンナーは指定のものを使用して下さい。
12. 気温5℃以下や、相対湿度80%以上での施工は避けて下さい。高湿度時に塗装すると仕上がり面の光沢が低下することがあります。
13. 施工中、養生期間中は換気を十分にを行い、火気厳禁として下さい。
14. エポキシ樹脂は、黄変しますので淡彩色をお選びの場合はご注意ください。屋外などでのご使用には耐候性のよいユカクリートAUを上塗りすることをお勧めします。
15. 規定の塗装間隔を超えた場合は、層間の密着不良を引起こす恐れがありますので、入念にサンディングしてから次工程に移って下さい。
16. 床面に貼り付けたラインテープを取り除く際、塗膜が剥がれる場合があります。

◎容量と塗装面積

	容 量	塗装面積
ユカクリート 床雅	16kgセット(主剤12.8kg:硬化剤3.2kg)	約100~110m ² /回/セット
	4kgセット(主剤3.2kg:硬化剤0.8kg)	約25~27.5m ² /回/セット
ユカクリート プライマー S	15kgセット(主剤10.0kg:硬化剤5.0kg)	約100~150m ² /回/セット
	4.5kgセット(主剤3.0kg:硬化剤1.5kg)	約30~45m ² /回/セット

※その他のプライマーについては「ユカクリートプライマー・下地材」カタログをご参照下さい。

※塗装面積は素地の状態により多少変動する事があります。